

第12回市民スポレク祭キックベース競技の部 実施要項

- 1 主 催 あわら市教育委員会
- 2 主 管 あわら市スポーツ協会
- 3 期 日 令和7年12月14日(日)
- 4 日 程 受 付 午前8時30分
競技開始 午前9時30分～
- 5 会 場 トリムパークかなづアリーナ
- 6 参 加 資 格 中学生以上の市内在住者または在勤者とする。(男女問わず)
- 7 チーム編成 (1) 支部又はブロック対抗とする。(他の支部・ブロックと合同参加可とする)
(2) 企業単位のチーム。(参加料1チーム1,000円)
(2) 登録は監督1名、選手7名以上10名以内とする。(監督は選手を兼ねることができる)
- 8 競 技 規 則 (1) 試合は予選リーグを行い、各リーグ1位・2位チームによる決勝トーナメント戦で実施する。予選リーグの順位は、勝ち点(勝2点・引1・負0点)、得失点差、総得点、抽選の順で決するものとする。
(2) 試合は5イニングまでとし、20分を超えて新しいイニングに入らない。
決勝トーナメント戦は、同点の場合は延長を行う。(延長はプラス2イニングまで) それでも同点の場合は、7人のプレーヤーのジャンケンで決する。
- 9 申 込 規 定 (1) 期 限 12月1日(月) 午後5時
(2) 申込先 あわら市教育委員会 スポーツ課内
あわら市スポーツ協会事務局
TEL 73-8043(直通)
FAX 73-1350
E-mail sports@city.awara.lg.jp
- 10 抽 選 (1) 日 時 12月9日(火) 午後7時30分
(2) 会 場 あわら市役所 1階 101会議室
(3) 出席者 各チーム代表者
抽選会では要項の確認も行いますので、代表者が出席できない場合は代理が出席するようにお願いします。ただし、どなたも出席できない場合は、事務局が代理で抽選しますのであらかじめご了承ください。抽選結果はホームページ、スポーツ課Instagramに掲載します。

- 11 表 彰 (1) 各チームは主審・塁審・得点係（計4名）の協力をお願いし
12 そ の 他 ます。
- (2) 支部・企業とも同じリーグで対戦。成績上位のチーム（企業を含む）が決勝トーナメントへ進出する。今後、企業チームが増加した場合は、リーグを分けることを検討。
- (3) 総合得点制の点数配分は、支部のみの順位で配点する。
- (4) 競技の様子を撮影させていただき、今後 SNS 等に掲載させていただきます。掲載希望しない場合は、事務局までご連絡いただくようお願いいたします。

競 技 細 則

1 コートの大きさは室内用競技フィールド（三角ベース）で行う。試合球はソフトバレーボールを使用する。（ホームベースから一塁間＝11m、一・二塁間＝15.5m）

2 試合進行について

- ① スリーアウトで攻守を交代する。
- ② 選手は室内用シューズを必ず着用すると共に、上下ともスポーツウエア等、運動のできる服装で出場すること。

3 投手について

- ① 投球したボールがバントライン（3m）を過ぎてもバウンドしていた場合は、ボールとする。ただし、そのボールを打者がキックした場合はインプレーとする。
- ② 故意のボール球はボークとする。（テイクワンベース）

4 打者について

- ① バントライン（3m）を越えない打球はファール。
- ② キッカーボックスの外でキックした場合はファール（助走もキッカーボックス内で行う）。
- ③ 2ストライク後のファールはアウト。
- ④ デッドボールなし、フォアボールはあり。

5 走者について

- ① 出塁した走者は、打者がボールをキックするまでは離塁できない。（離塁アウト）
- ② 盗塁・タッチアップはなし。

6 守備について

- ① 打者・走者にボールをぶつければアウト。
- ② 打者が蹴ったボールを守備側のプレーヤーが拾わずそのまま蹴って、打者・走者にぶつけばアウト。
- ③ 守備人数は7人とし、ピッチャー・キャッチャーを除く5人の守備位置は試合進行の妨げにならない範囲で自由とする。
- ④ インフィールドフライはなし。
- ⑤ 壁にボールが当たり、跳ね返ったボールを直接キャッチした場合はアウト。

（※体育館中央防球ネット・ステージどん帳は除く）

7 その他

- ① 守備側の選手が走者にボールを当てた時点でボールデッドとなり、他の走者は進塁できない。ただし、ボールが当たらなかった場合はフリーとなる。
- ② 守備側の選手が投げたボールが、走者・打者に当たらず、防球フェンスを越えた場合及び、防球ネットに当たった場合はテイクワンベースとする。
- ③ Aコートレフト側・Bコートにおいて、直接ボールが観覧席に飛び込んだ場合はホームラン。
- ④ Aコートにおいて、ライト側（ステージ側）にボールが飛び、ステージ上にボールが静止した場合（A・B両コートにて障害物で静止した場合）はテイクワ

ンベースとする。ボールがステージ上にとどまらない場合はプレー続行とする。

※ステージはどん帳を下した状態で大会を行う。

- ⑤ 全試合、得失点差の関係上必ず裏の回まで実施すること。
- ⑥ キックしたボールが、バスケットゴールにダイレクトに入った場合は、ホームランとする。
- ⑦ キックしたボールが、フェアゾーンの障害物にボールが挟まった場合は、アウトとする。ただし、ホームランゾーンの手すりに挟まった場合はホームランとする。
- ⑧ キックしたボールが、バントライン（3 m）を超える前に守備側がボールに触れた場合はファールとする。